

第 16 回学術・政策勉強会 開催報告

日本麻酔科医会連合第 16 回学術・政策勉強会は 2025 年 5 月 17 日日比谷国際ビルコンファレンススクエアにて”手術集約化―道のりと問題点―”というテーマで行われました。まずは武田純三代表理事より開会のご挨拶がありました。2007 年に産婦人科より提唱された医療の集約化が今では全ての診療に広がっており、特に外科系の学会によってその流れが加速していることが報告されました。また日本麻酔科学会も集約化の要望を厚労省へ提出している事も報告がありました。今回は厚労省、日本外科学会、日本心臓血管外科学会をお迎えして、日本の医療の集約化の議論を進めたい旨がしめされました。その後、議員連盟幹事長の新谷正義先生より、手術集約化と医療資源適正配置についてご挨拶がありました（ビデオ）。今度参院選へ出馬される釜范敏日本医師会副会長からも病院の経営危機的状態と変化が必要であることが強調されました（ビデオ）。最後に日本医師会常任理事である今村英仁先生より、国会に医師の意見を反映させるためにも、医師の国会への派遣が重要であると強調されました。



挨拶 武田 純三 代表理事



議員連盟幹事長
新谷 正義 先生



日本医師会副会長
釜范 敏 先生

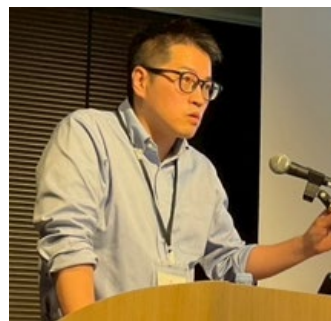


日本医師会常任理事
今村 英仁 先生

続いては東京大学の内田寛治先生を座長として、シンポジウム形式で、4 人の演者が講演されました。まずは座長の内田先生から日本の人口動態の変化、そして米国の大規模集約型医療と日本の中小規模主体の医療について説明がありました。次には厚生労働省から”新たな地域医療と取組―医療機関の再編・連携・集約にむけて―”というテーマで堤雅宣先生が講演されました。中・長期的構想に基づいた医療構想の必要性強調されました。日本外科学会からは理事長の武富紹信先生が”日本外科学会の課題と取り組み～手術の集約化と均霑化は両立可能か？～”というテーマでお話しされました。アンケートなどに基づき、学会として外科医を元気に、国民に安心をという強いメッセージを発信されました。また集約化と均霑化というバランスの難しい問題をどう解決してゆくかを議論中であることが紹介されました。



座長 内田 寛治 先生
東京大学大学院医学系研究科
生体管理医学講座
麻酔科学 教授



講演 1 堤 雅宣 先生
厚生労働省 医政局
地域医療構想推進室長



講演 2 武富 紹信 先生
日本外科学会 理事長

日本心臓血管外科学会からは椎谷紀彦監事が、“手術集約に向けて一道のりと問題点ー日本心臓血管外科専門医認定機構の取り組み”としてお話されました。3 学会合同で立ち上げられた、学会とも専門医機構とも違う組織の立ち上げ、取り組み、その中での課題をお話いただきました。主に医療の質と持続可能性を目標として、大胆な専門医制度の運用をすでにはじめておられました。心臓血管外科手術では Volume と outcome は比例することをデータを持って示され、集約化だけでなく、拠点化していくことの重要性を強調されました。最後に日本麻酔科学会理事長の山蔭道明先生から“麻酔科側から見た急性期集約の問題点”と題して講演がありました。消滅可能性都市についても言及され、地方での医療の難しさを強調されました。麻酔科としては外科系学会との連携が不可欠で広域医療圏を見据えた麻酔科医配置を行政主体で行っていく必要性をお話しされました。



講演 3 椎谷 紀彦 先生
日本心臓血管外科学会 監事



講演 4 山蔭 道明 先生
日本麻酔科学会 理事長

続いてコメンテーターの東北大学山内正憲先生と麻酔科医でありかつ市中病院の熊谷総合病院理事長中村信一先生を交えて、座長と演者で熱い議論が交わされました。学会や行政で連携しながら集約化と均霑化を実現していく必要性を改めて感じた議論でした。



コメンテーター
中村 信一 先生
熊谷総合病院 理事長



コメンテーター
山内 正憲 先生
東北大学大学院医学系研究科医科学専攻 外科病態学講座（麻酔科学・周術期医学分野）教授

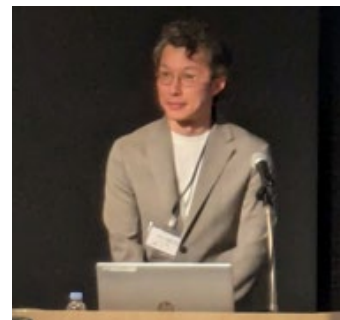
新任教授講演は岡山大学森松博史の座長のもと今回は 2 名でした。信州大学の田中聡先生は“痛み研究を通じて目指す麻酔科医療の未来”というテーマで、また弘前大学の斎藤淳一先生は“希釈式自己血輸血の過去・現在・これから”というテーマでそれぞれ講演されました。



座長 森松 博史 先生
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科麻酔・蘇生学教室 教授



講演 1 田中 聡 先生
信州大学医学部
麻酔蘇生学教室 教授



講演 2 斎藤 淳一 先生
弘前大学大学院医学研究科
麻酔科学講座 教授

今後の活躍を大いに来させる素晴らしい講演でした。最後に森田潔事務局長より、現在の取り組みや今後の予定についてご説明があり、日本麻酔科医会連合第16回学術・政策勉強会は正解のもとに終了しました。終了後の懇親会にも多くの先生方が参加され、大いに盛り上がりました。



挨拶 森田 潔 事務局長



次回は2025年6月28日(土) 14:30-18:40 日比谷国際コンファレンススクエア 8Fにて「麻酔科医の皆さん起業しませんか!」というテーマで行われます。是非ご参加下さいませ。

【次回の開催情報】

第17回学術・政策勉強会 日時: 2025年6月28日 14:30~18:40 (予定)

開催場所: 日比谷国際ビルコンファレンススクエア 8F アクセス: <https://hibikoku.tokyo/access/>

広報委員会 森松 博史(文責) 飯田 宏樹 (2025年6月)